

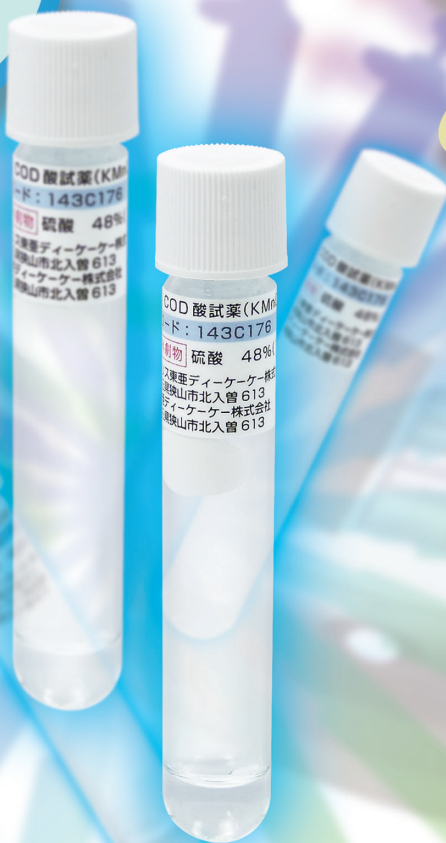
吸光光度法

過マンガン酸法 COD測定試薬

2つの測定法を用意
(2波長測定法・ろ過測定法)

廃液の低減

簡単操作



COD

過マンガン酸法COD測定試薬をラインアップ

HACH吸光光度計DRシリーズ用の過マンガン酸法COD測定試薬(東亜ディーケーケー製)です。

JIS K 0102「工場排水試験方法」と近似した測定法です。

この測定法は、加熱分解後、マンガンの析出等により濁りが生じますが、

その影響を除く2つの方法(2波長測定法、ろ過測定法)を

用意しています。

特長:1

廃液の低減

廃液量はわずか6mLです。

(JIS K 0102「工場排水試験方法」では約140mL)

特長:2

簡単な加熱分解操作

COD酸試薬バイアル(硫酸・硝酸銀溶液)に、
サンプルとCOD-B液(過マンガン酸カリウム溶液)を入れ、
リアクターにセットするだけです。

特長:3

2つの測定法を用意

ご使用の吸光光度計に応じて、
2波長測定法と、ろ過測定法から選択できます。



対応機種

2波長測定対応

吸光光度計
DR3900

コンパクトで波長スキャン測定など
多彩な測定モード搭載

波長範囲: 320~1100nm



吸光光度計
DR6000

多彩な分析方法を導入済みの
紫外可視吸光光度計

波長範囲: 190~1100nm



ポータブル吸光光度計
DR1900

コンパクトで扱い
やすい吸光光度計

測定波長: 340~800nm



対応機種

固定波長測定対応

ポータブル吸光光度計
DR900

LED光源にフィルターを組み合わせた
ハンディタイプの吸光光度計



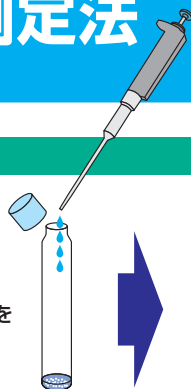
別途詳細カタログを用意しておりますので
お問い合わせください。
旧製品につきましてはお問い合わせください。

2波長測定法

多波長測定に対応した吸光度計は、検出波長と濁度補正波長の2波長の吸光度を測定し、吸光度の演算をすることにより、加熱分解・冷却後そのまま測定できます。手分析と相関のあるCOD測定が可能です。

加熱分解処理

COD酸試薬
バイアルに
サンプル5mLを
入れる



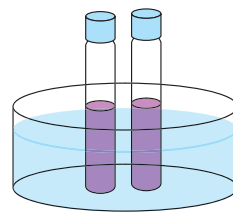
COD-B液
0.5mLを
入れる



リアクター(DRB200)で
加熱分解(100℃、30分)



水で冷やす(約3分)



測定操作

吸光度計で測定

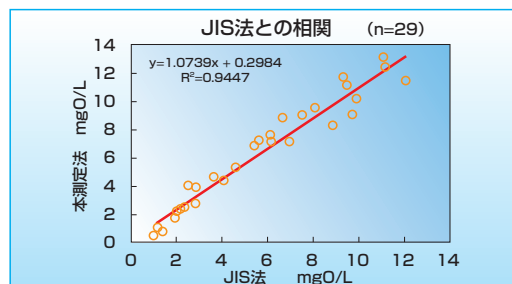


ユーザープログラム(測定波長・検量線式など)を入力して使用します。
ユーザープログラムは吸光度計本体に保存できます。
プログラム内容は、試薬に添付の取扱説明書をご覧ください。

JIS K 0102分析方法(指定計測法)との優れた相関性

指定計測法との測定値比較

本試薬で測定したCOD値と、JIS法(JIS K 0102)による測定値との相関も良好です。

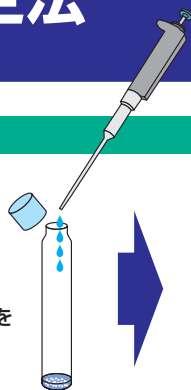


ろ過測定法

固定波長測定の吸光度計は、加熱分解・冷却後にフィルターでろ過し、濁り(析出したマンガン等)の影響を取り除きます。専用のろ過キットを用意しています。

加熱分解処理

COD酸試薬
バイアルに
サンプル5mLを
入れる



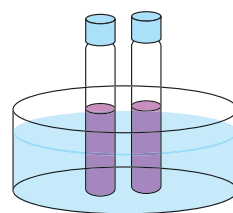
COD-B液
0.5mLを
入れる



リアクター(DRB200)で
加熱分解(100℃、30分)



水で冷やす(約3分)



過熱分解・冷却後に
ろ過操作が必要です

シリンジとノズルで
サンプルを採取



ろ過フィルター

採取したサンプルを
ろ過フィルターを通して
丸型ガラスセルに移す



吸光度計で測定



DR900
使用の場合は
COD測定アダプターが
必要です。

DR900での測定では、専用のユーザープログラムを入力してください。
ユーザープログラムの入力方法はCOD酸試薬(143C167)に添付されている取扱説明書を参照ください

注1) サンプル中の塩化物イオン濃度が1500mg/Lを超えるサンプルは、別途塩化物イオン除去操作が必要です。

注2) ご使用の際は、必ず吸光度計、COD酸測定試薬に添付されている取扱説明書をお読みください。

仕様



COD測定試薬



試薬名	内容	測定範囲	コード番号
COD酸試薬(KMnO ₄) (25本)〈劇物〉	バイアル入り硫酸・硝酸銀溶液：25回測定 ブランク用バイアル1本付属 過マンガン酸法COD測定取扱説明書添付	2波長測定法： 0.5～12.0mg/L	143C176
簡易COD計用試薬 COD-B 100mL	過マンガン酸カリウム溶液：約200回測定		143C142
DR COD 測定器具キット※1	COD測定に必要なビベット類をすべてセット(上記試薬を除く)	ろ過測定法： 1.0～12.0mg/L	7242220K
DR900 COD測定ろ過前処理キット※2	サンプルろ過前処理に使用(DR900、DR/800シリーズ用)		7252760U
高塩分サンプル対応用前処理試薬および器具※3 塩化物濃度：1500～21500mg/L	測定前にサンプルを前処理		—

*高塩分サンプル対応の測定は使用する検量線が異なります。お問い合わせください。

〈劇物〉：劇物につき取扱いにはご注意ください。

※1 DR COD測定器具キット内訳

バイアルラック	バイアル立て φ16mm 60本(白)	136D212
ビベット	サンプル計量/分取用 1～5mL可変型	136B028
ビベットチップ	136B028用 200個	136B192
ビベット	COD-B液添加用 0.1～1mL可変型	136B048
ビベットチップ	136B048用 200個×5袋	136D240
冷却用水槽	バイアル冷却用	137A440

※2 DR900 COD測定 ろ過前処理キット内訳

シリンジ	サンプル採取用 10mL	136D007
ノズル	サンプル採取用 PTFE製 5本	7239490K
ろ過フィルター	サンプルろ過用 100枚	136A828
フィルターホルダー	サンプルろ過用 PP製 2個	7286660K
COD測定アダプター	DR900、DR/800シリーズ用 COD測定時スぺーサー	72357700

※3 高塩分サンプル対応用前処理試薬および器具

1+2硫酸	1回につき0.5mL使用	(試薬メーカーより 購入ください)
COD3試薬(硝酸銀) 100mL	硝酸銀溶液：約40回測定	143C149
1インチ丸形ガラスセル蓋付き 10-20-25mL 標線(6個)	サンプル前処理用	HACH1055

*対応機種以外は、お問い合わせください。

オプション

測定容器	1インチ丸形ガラスセル蓋付き 10-20-25mL 標線(6個)	HACH1055
------	-------------------------------------	----------

リアクター仕様

DRB200 リアクター(φ16mm)

昇温時間10分の高速加熱

6パターンの分解条件をプログラム済み
ユーザープログラム3パターン登録可能



TOADKKコード	HACH2668	HACH3404
プログラム可能な 温度範囲	37～165℃	
分解検体数	15検体(1ch)	30検体(2ch)
電源	AC115V(100V)、50/60Hz	
外形寸法	約250(W)×310(D)×145(H)mm	
質量	2.0kg	2.8kg

HACH(ハック)日本総代理店



東亜ディーケー株式会社

本社 169-8648 東京都新宿区高田馬場1-29-10
TEL.03-3202-0235

e-mail : eigyo@toadkk.co.jp
https://www.toadkk.co.jp/

●記載内容については、予告なく変更することがあります。
●ご使用前によく取扱説明書をお読みください。